

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 1月 20日

事業所名 たらびあぼけっと鎌ヶ谷教室

保護者等数(児童数) 30 回収数 24 割合 80%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24件	0件	0件	0件		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	23件	1件	0件	0件		
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	20件	1件	0件	3件		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	24件	0件	0件	0件	・トイレ用に色々準備して下さり大変助かっています。	今後もご要望に応じて対応を検討していきます。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	24件	0件	0件	0件		
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	22件	0件	0件	2件		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	24件	0件	0件	0件		
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	22件	0件	0件	2件	・いつも新しいことに取り組み、出来る喜びを感じているようです。	今後もご要望やお子様のご様子に応じてプログラム内容を検討していきます。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4件	0件	3件	17件	・なくても困りません。	現状では予定がありませんが、交流の機会が持てるのであれば検討していきたいと思っています。
保護者への説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24件	0件	0件	0件		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	23件	0件	1件	0件		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	16件	0件	0件	8件		
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24件	0件	0件	0件		
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	24件	0件	0件	0件		
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2件	0件	7件	15件	・なくても困りません。	以前に開催を検討したことはありましたが、今後また時期を見て、ご要望に応じて検討していきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	21件	0件	0件	3件		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24件	0件	0件	0件		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	20件	0件	0件	4件		
19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	23件	1件	0件	0件			

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	20件	0件	0件	4件	・地震の時、火事の時どうい風な避難方法になるかもう1度知りたい。	てらぼけだより等による周知を定期的に行っています。またマニュアル等は親御様にも見て頂ける場所に分かりやすく置くようにします。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15件	1件	0件	8件		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	24件	0件	0件	0件	・先生方が大好きで、いつも楽しみにしています。・他の場所では母子分離できないがここは泣かずに通えているので楽しいんと思っています。	左記のご意見に気を緩めることなく継続していけるよう、自己研鑽に努めたり、職員間で協力してお子様にとって楽しい教室となるよう努めていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	24件	0件	0件	0件	・相談したことは必ずどうすれば良いかの返答を下さりに難しいです。	お子様の成長を促すことはもちろんですが、親御様のご要望にも十分応えていき、ご満足頂けるように今後も努力を続けていきたいと思っています。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 1月 20日

事業所名 てらびあぼけつと鎌ヶ谷教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7件	0件		
	2 職員の配置数は適切であるか	6件	1件	シフト調整等でお子様の数に応じた配置が出来るようにしています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7件	0件		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	7件	0件	空き時間等も利用しおもちゃ等こまめに消毒、清掃を行っています。	お子様の安心、安全に過ごせる環境を提供できるよう、現在の体制を維持、継続していきます。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5件	2件		
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7件	0件		日頃からご意見を伺いやすい環境設定を検討していきます。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7件	0件		
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0件	7件		
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6件	1件	・本部主催の毎月の研修に不定期で参加しています。	・年間スケジュールとして提示を検討します。 ・非常勤の職員は時間の余裕が無いので報告書等に目を通してもらうようにしています。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7件	0件	・ご契約の際やモニタリング時はもちろん、日々のフィードバック時にも親御様の話を傾聴し見発管と共有しています。	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7件	0件	全員が同じアセスメントツールを活用しています。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7件	0件		
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7件	0件		
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	7件	0件		
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7件	0件	担当している職員同士で話し合いお子様に合ったプログラムを決めています。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7件	0件		
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7件	0件		
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7件	0件	朝礼、終礼、プログラムのデータシートだけでなく、メモ等活用し共有しています。	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7件	0件		
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7件	0件			

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7件	0件		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	2件	5件	可能な限り担当者会議に参加し、連携を取るようになっています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0件	0件	(現在該当のお子様がおられません)	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0件	0件	(現在該当のお子様がおられません)	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	0件	7件	園からの連絡や親御様からのご相談があればその都度対応をさせて頂いています。	まだ機会がありませんが、今後必要に応じて連携を取るようになっていきます。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	0件	7件		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4件	3件		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1件	6件		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1件	6件		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7件	0件		
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3件	4件	来所時の保護者様とのやり取りで保護者様に合わせた、無理のない支援を行っています。	より具体的な支援方法をお伝えする為に、せらびーの一とのホームエクササイズノート等を今よりも活用して、必要に応じてペアレント・トレーニングの支援を行っていただけるようにしています。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6件	1件		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6件	1件		児童発達支援ガイドラインのねらいについて親御様へのご説明が抜けていたので今後対応を検討します。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7件	0件	親御様へのフィードバックの時間を利用して行っています。またその内容を担当者間でも共有するようになっています。	短時間では解決が難しい内容の際には、改めて時間を設けてゆっくりお伺いするようになっています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0件	7件		以前に開催を検討したことはありましたが、今後また時期を見て、ご要望に応じて検討していきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7件	0件		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7件	0件	お知らせ(たらぽけだより)は不定期になりますが作成し配布しています。所内にも掲示しております。	なるべく定期的に配布できるように努めます。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	7件	0件		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7件	0件		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0件	7件		

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7件	0件		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7件	0件		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7件	0件		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6件	1件	(現在該当のお子様がおられません)	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7件	0件		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7件	0件		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4件	3件		対応方法について所内で検討はしましたが、計画への記載まではしていないので今後対応方法を詰めた上で児童発達支援計画に記載するようしていきます。